



園長だより きよね認定こども園

第1号 (R6.5)



心地よい気候の中、子どもたちは新しい環境にもだいぶ慣れ、園庭を走り回ったり春の虫や草花に触れたりしながら元気に過ごしています。泣いていた子ども達の泣き声もだいぶ小さくなり、笑顔も見られる事もあるのでほっと安心しています。

子ども達はもちろんのこと保護者の方達も安心して園に通うことができるよう、職員一同努めますので、ご協力やご理解をよろしくお願ひします。

この園長だよりは子どもたちの園生活の一部や行事、園の思いなどをお伝えします。子どもたちの姿にはっこりしたり、「なるほど!」と思ったりしていただけるようなものになつたらいいな、と思っていますので温かい気持ちで読んでください。よろしくお願ひいたします。

決定！ R6年度園内研究テーマ

園は保育教育の質の向上のため、毎年研究テーマを設け、園内で日々研修を繰り返し、研鑽を積んでいます。

今年度のテーマは「思いやりの気持ちをもって人と関わろうとする園児の育成を目指して～SEL やピア・サポート活動の視点から～」です。園は0歳児から5歳児まで幅広い年齢の子どもが大勢おり、様々な人との関わりを経験しています。今はまだ自分中心の思いで、相手の思いを考えられないのは年齢相応ですが、今後成長しながら、人のより良い関わり方を学んでいけるように、保育者はその年齢にあった援助と環境を意識した教育保育の計画立案を行っています。思いやりの気持ちや人の関わりが心地よいと感じられる子どもになって欲しいと願い、この研究テーマに決めました。

SEL… 協調性やコミュニケーション能力と感情をコントロールする力を育て、人と関わる上で良い関係性を構築するための能力を培う。

ピア・サポート…同じ年齢の友達・小さい友達・大きい友達といろいろな友達と関わり、優しくしてもらったりしてあげたりなど助け合いの中から、思いやりの気持ちや自己有用感(人の役に立つうれしさ)を育てる。【幼児教育の観点から】



お姉ちゃんとおんなじ物がいいな！

5歳児のクラスに入つてお姉ちゃんの様子をそつと見ていた3歳児。「作るの教えてあげるね！手伝つてあげようか？」やさしく関わろうとする気持ちがあふれています。これぞピア・サポートです。また、憧れる事、憧れられる事のどちらもいい刺激となります。



食欲満々！ (ちゅうりっぷ組)

「給食食べるよ！」と声を掛けるとニコニコで我先にと柵から出でます。食べる意欲は生きる意欲。頼もししさを感じます。いっぱい食べて大きくな~れ！



子どもの日の集い

3歳児がかけっこをするゴールには5歳児が待つてくれました。「おいで～！」と手を広げていると、飛び込んでくれてどちらもとってもうれしそう。一緒にがうれしい事、頼られる事の心地よさを感じています。



先生のお話なあに？ (たんぽぽ組)

「お話を始めるよ！」と声を掛けると、「なんだろ、なんだろ」と集まつて来ます。初めの頃は知らんぷりでしたが、毎日の練り返しどがわかり、興味津々でやってきます。



保護者アンケート結果発表！

テスト配信ではたわいもないアンケートにお答えいただきありがとうございました。

結果を気になさっている方も多いかと思いますので、発表いたします

アンケート1 好きな春の花は？

- ①さくら ②ちゅうりっぷ ③たんぽぽ ④菜の花 ⑤桃 ⑥水仙

※「さくら」は103票の堂々の1位でした。やはりという結果ですね。その他の回答もあり、何かが気になっているところです。

アンケート2 好きなおにぎりの具は？

- ①しゃけ ②梅干し ③ツナ・たらこ(同点) ④おかか・焼肉(同点)

※これは票が割れましたね。「おいしい変わり種もあるよ！」とご存じの方、また教えてくださいね！



参観日、ありがとうございました！

今年度初めての参観日にたくさんの保護者の方に見ていただけてありがとうございました。初回なので、子どもたちに無理のないような保育計画にしました。おうちの方と一緒につたり見守られていたことで安心した顔で遊んでいたと思います。今後の参観日ではいろいろな場面を見ていただけるような計画をたてていきます。楽しみに！



来園許可証について

園児の安全の為に送迎時、保護者の方は必ず首から下げてください。また、来園許可証をお持ちの方にお子さんをお渡ししますので、来園許可証は大切に扱ってください。



すぐーるについて

すぐーるの配信のお知らせをしっかりご覧いただき、ありがとうございます。今後もよろしくお願いします。紙媒体が必要な方は玄関においていますのでご遠慮なくお取りください。また、すぐーるでの欠席連絡は9時までです。それ以降は電話でお願いします。



先生のお話なあに？ (たんぽぽ組)

「お話を始めるよ！」と声を掛けると、「なんだろ、なんだろ」と集まつて来ます。初めの頃は知らんぷりでしたが、毎日の練り返しどがわかり、興味津々でやってきます。

